

第4章 主要原料・食品の需給と価格変動

概 要

- 1 畜産食料品
- 2 水産食料品
- 3 農産加工品
- 4 製穀粉・同加工品
- 5 食用油脂・同加工品
- 6 調味料
- 7 大豆・同加工品
- 8 飲料
- 9 冷凍調理食品

概 要

平成 28 年の食料品・飼料の輸入物価は、平成 24 年後半から米ドル高円安に転換し、主要穀物の高騰が食料品の輸入物価を押し上げていたが、対前年比で▲ 11.5 %とかなり大きく低下した。平成 28 年の食料品・飲料・たばこ・飼料の企業物価、及び食料品（生鮮を除く）の消費者物価指数は、対前年比で 0.0 %と前年並みだった。平成 26 年 4 月に消費税率をそれまでの 5 %から 8 %に引き上げたことから、企業物価及び消費物価は上昇基調となっていた。平成 26 年以降は高い相関がみられる（ $r = 0.801$ ）。

図4-1 **加工食品** の輸入物価、企業物価、消費者物価の推移

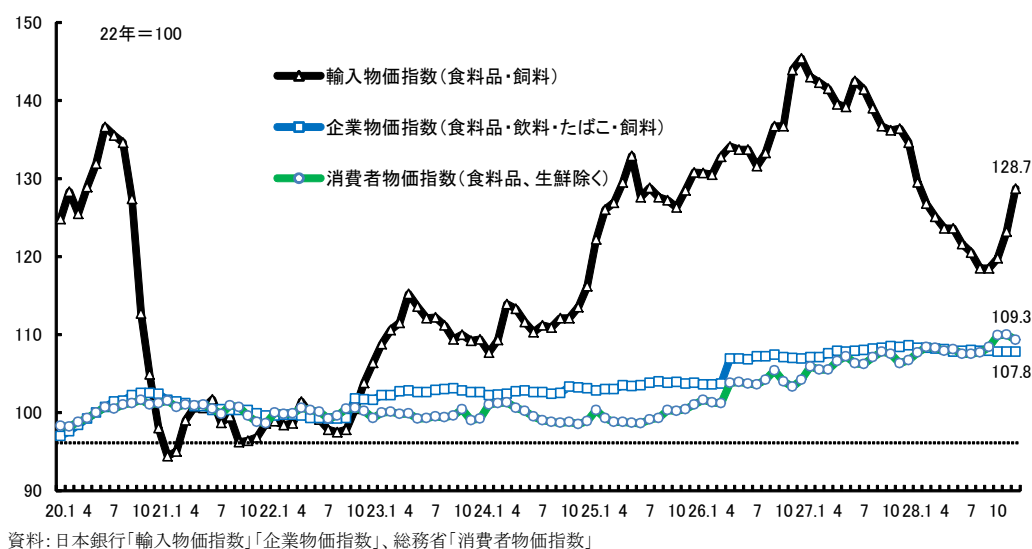


表4-1 **加工食品** の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 食料品・飼料	企業物価 食料品・飲料・たばこ・飼料	消費者物価 食料品（生鮮除く）
指数 22年=100			
20年	124.1	100.5	100.7
21年	98.1	100.6	101.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	111.1	102.7	99.8
24年	111.8	102.7	99.7
25年	127.9	103.5	99.6
26年	135.3	106.2	102.9
27年	139.3	108.0	105.4
28年	123.3	108.0	105.4
前年増減率 %			
21年	▲ 20.9	0.1	0.8
22年	1.9	▲ 0.6	▲ 1.5
23年	11.1	2.7	▲ 0.2
24年	0.7	0.0	▲ 0.1
25年	14.3	0.8	▲ 0.1
26年	5.8	2.6	3.3
27年	3.0	1.7	2.4
28年	▲ 11.5	0.0	0.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

1 畜産食料品

牛肉の平成28年の輸入量は、対前年比1.8%（27年は▲4.7%）とわずかに増加、輸入単価（CIF価格、以下、同じ）は24年末から緩やかに上昇基調だったが、同▲16.1%と大幅に低下した。

豚肉の平成28年の輸入量は、対前年比8.9%（27年は▲4.7%）とかなりの程度増加、一方、輸入単価は同▲2.2%とわずかに低下。輸入単価は26年をピークに27年後半から横ばい・低下傾向で推移。

図4-2 牛肉の輸入量と輸入単価の推移

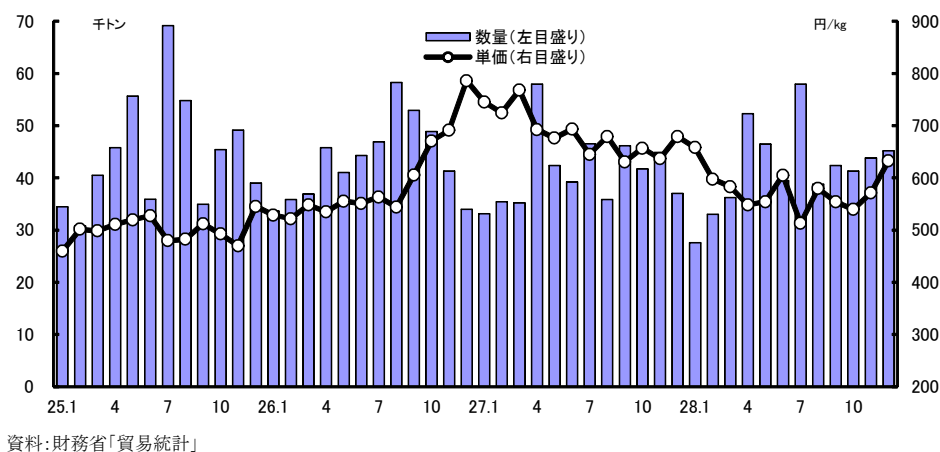
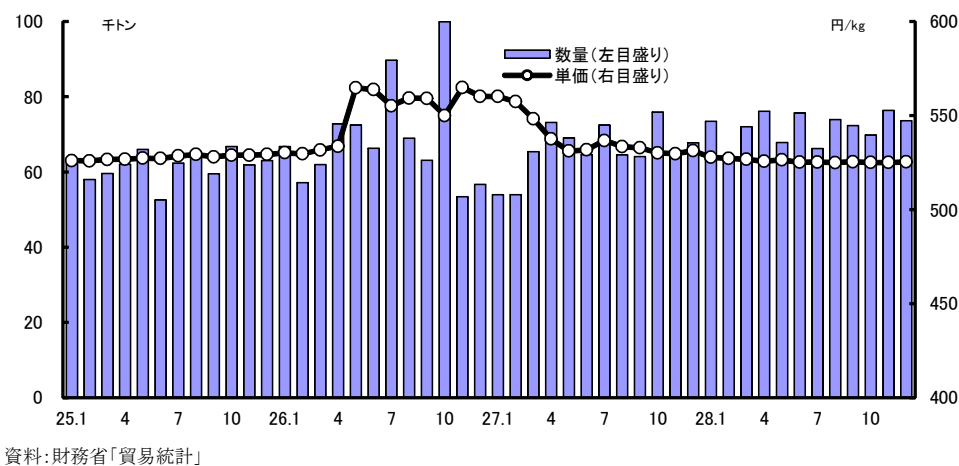


図4-3 豚肉の輸入量と輸入単価の推移



鶏肉の平成 28 年の輸入量は、対前年比 4.1 %（27 年は 11.4 %）とやや増加、輸入単価は同 ▲ 26.4 %と大幅に低下。輸入単価は年後半持ち直したが、平成 26 年末から年前半まで低下。

ソーセージの平成 28 年の輸入量は、対前年比 ▲ 19.3 %（27 年は ▲ 7.2 %）と大幅に減少、輸入単価は平成 22 年末からの上昇基調だったが、同 ▲ 9.7 %とかなりの程度低下。

ナチュラルチーズの平成 28 年の輸入量は、対前年比 2.8 %（27 年は 8.3 %）とわずかに増加、一方、輸入単価は同 ▲ 19.5 %と大幅に低下。低下基調は平成 26 年末をピークに年後半まで続いた。

図4-4 鶏肉の輸入量と輸入単価の推移

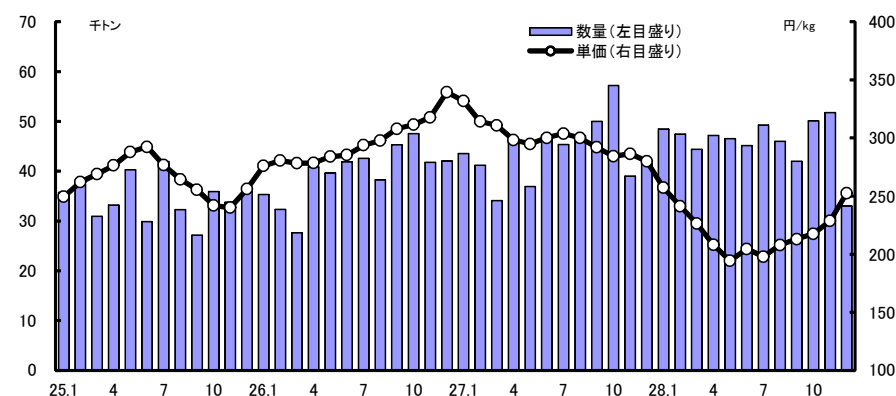


図4-5 ソーセージの輸入量と輸入単価の推移

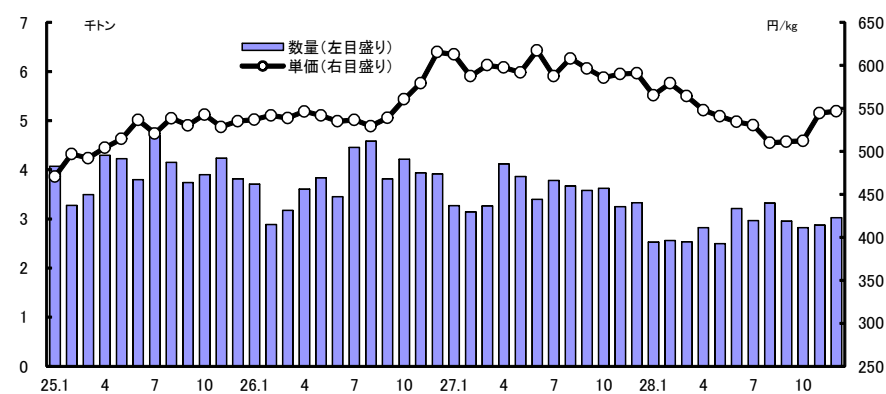
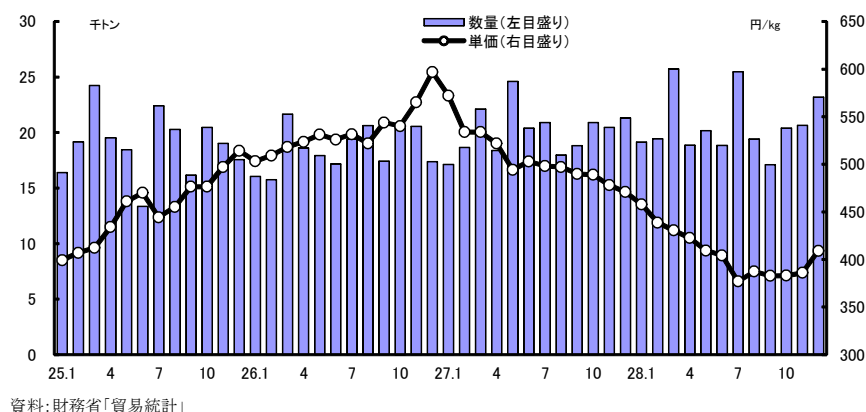


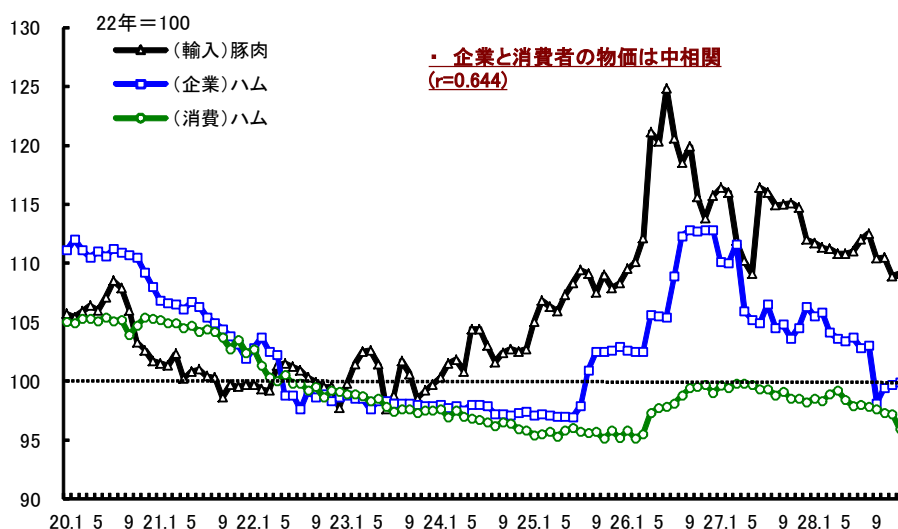
図4-6 ナチュラルチーズの輸入量と輸入単価の推移



ハムは原料である豚肉の平成28年における輸入物価が対前年比▲2.7%とわずかに低下し、企業物価が同▲3.8%（27年は▲1.4%）とやや、消費者物価が同▲1.3%とわずかに低下した。月別推移についてみると、輸入物価は23年末以降に上昇、26年前半をピークに現在は下落基調、企業物価は25年夏以降に上昇し、26年後半をピークに現在は下落基調、消費者物価は26年春まで下落していたが、同年夏以降に上昇、現在は下落基調。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、25年夏まで相関がみられた。

図4-7 ハムの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-2 ハムの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

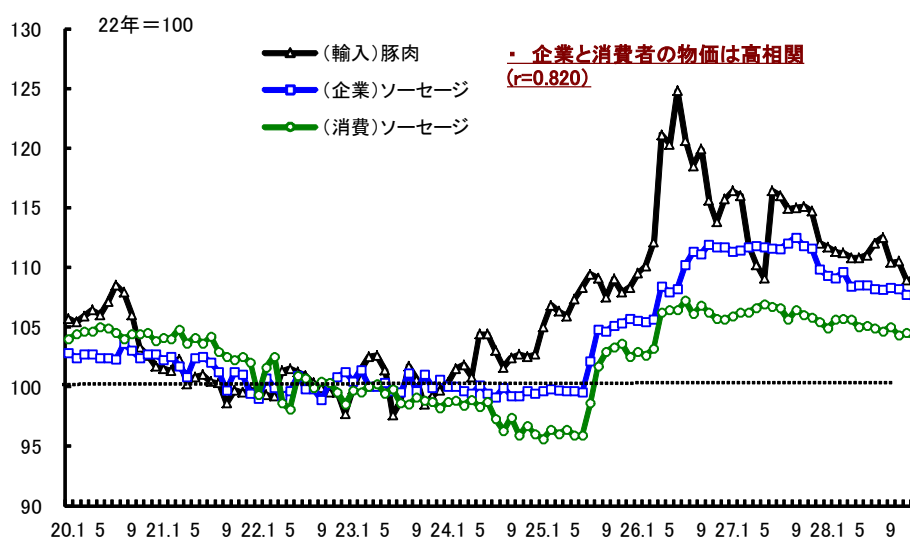
	輸入物価 豚肉	企業物価 ハム	消費者物価 ハム
指数 22年=100			
20年	105.5	110.6	105.0
21年	100.4	105.2	104.2
22年	100.0	100.0	100.0
23年	100.3	98.2	98.0
24年	102.3	97.6	96.7
25年	107.6	99.3	95.6
26年	116.8	108.0	97.8
27年	114.0	106.5	99.2
28年	110.9	102.4	97.9
前年増減率 %			
21年	▲ 4.8	▲ 4.8	▲ 0.8
22年	▲ 0.4	▲ 5.0	▲ 4.0
23年	0.3	▲ 1.8	▲ 2.0
24年	2.0	▲ 0.6	▲ 1.3
25年	5.1	1.7	▲ 1.1
26年	8.6	8.8	2.3
27年	▲ 2.4	▲ 1.4	1.4
28年	▲ 2.7	▲ 3.8	▲ 1.3

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ソーセージの原料である豚肉の平成 28 年における輸入物価は対前年比▲ 2.7 %とわずかに低下し、ソーセージの企業物価は同▲ 2.8 %、消費者物価は同▲ 1.2 %とわずかに下落。月別推移についてみると、輸入物価は 23 年末以降に上昇し、26 年前半をピークに低下基調、企業物価、消費者物価はそれぞれ上昇後、概ね横ばいから下落傾向となっている。

なお、企業物価と消費者物価は平成 20 年以降、連動しており、相関が高い。

図4-8 ソーセージの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-3 ソーセージの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

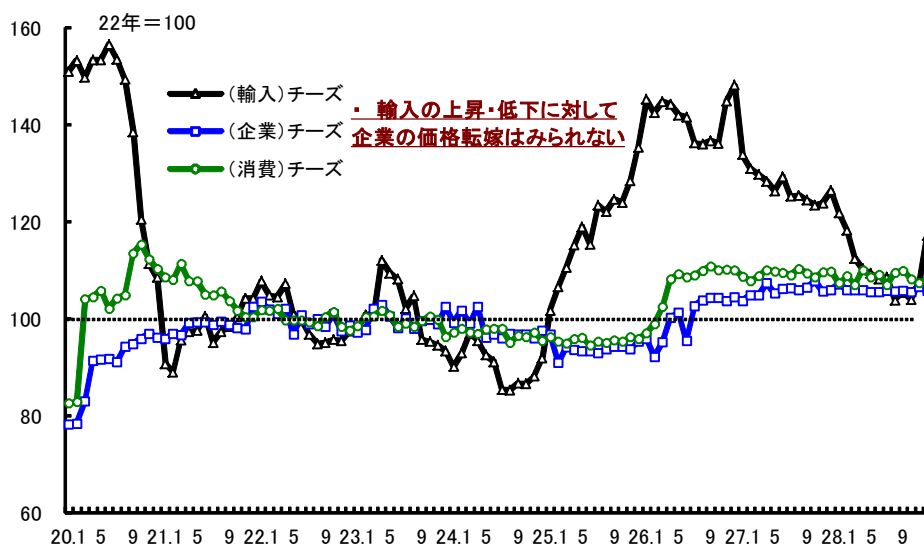
	輸入物価 豚肉	企業物価 ソーセージ	消費者物価 ソーセージ
指数 22年=100			
20年	105.5	102.7	104.4
21年	100.4	101.4	103.4
22年	100.0	100.0	100.0
23年	100.3	100.3	99.2
24年	102.3	99.6	97.6
25年	107.6	102.1	99.1
26年	116.8	109.1	105.4
27年	114.0	111.6	106.2
28年	110.9	108.5	104.9
前年増減率 %			
21年	▲ 4.8	▲ 1.3	▲ 1.0
22年	▲ 0.4	▲ 1.4	▲ 3.3
23年	0.3	0.3	▲ 0.8
24年	2.0	▲ 0.7	▲ 1.6
25年	5.1	2.6	1.5
26年	8.6	6.8	6.4
27年	▲ 2.4	2.3	0.8
28年	▲ 2.7	▲ 2.8	▲ 1.2

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

チーズの平成28年の輸入物価は対前年比▲13.1%（27年は▲10.1%）とかなり大きく低下し、企業物価は同0.1%と前年並み、消費者物価も同▲0.8%と前年並み。月別推移についてみると、輸入物価は平成24年半ばから25年末まで大きく上昇し、26年末をピークに低下。同時期に企業物価と消費者物価はゆるやかに低下後、26年から遅れて上昇基調、その後横ばい。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、連動しており、相関がみられる。

図4-9 チーズの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

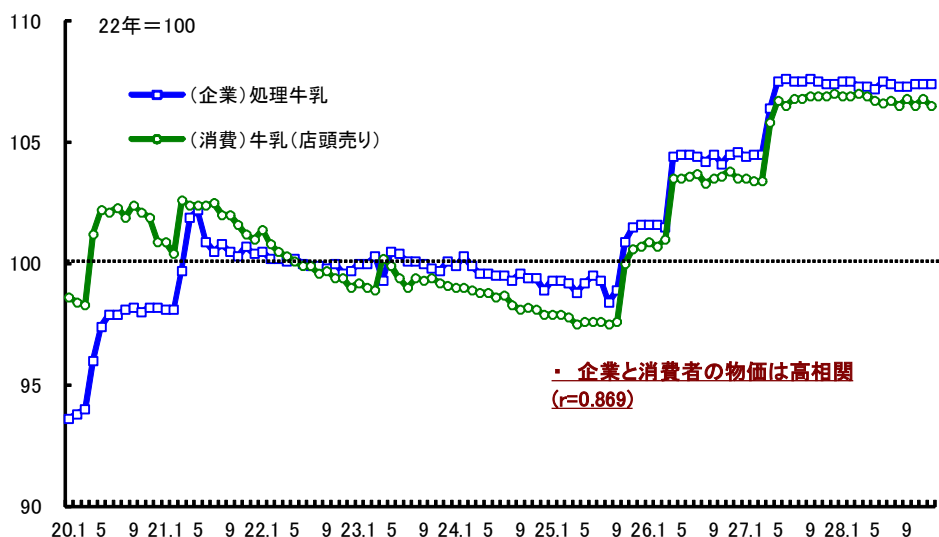
表4-4 チーズの輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 チーズ	企業物価 チーズ	消費者物価 チーズ
指数 22年=100			
20年	141.5	90.3	103.5
21年	97.5	98.5	105.4
22年	100.0	100.0	100.0
23年	101.2	99.7	99.5
24年	90.2	97.9	97.0
25年	118.8	93.9	95.5
26年	141.5	100.3	107.0
27年	127.2	105.8	109.3
28年	110.5	105.9	108.4
前年増減率 %			
21年	▲ 31.1	9.1	1.8
22年	2.5	1.5	▲ 5.1
23年	1.2	▲ 0.3	▲ 0.5
24年	▲ 10.9	▲ 1.8	▲ 2.5
25年	31.6	▲ 4.2	▲ 1.5
26年	19.1	6.8	12.0
27年	▲ 10.1	5.5	2.1
28年	▲ 13.1	0.1	▲ 0.8

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

牛乳の平成 28 年の企業物価は対前年比 0.7 %（27 年は 2.8 %）と前年並みとなり、消費者物価も 0.0 %（27 年は 2.9 %）と前年並み。月別推移についてみると、企業物価、消費者物価ともに 25 年後半から上昇基調となっていたが、27 年以降は横這いで推移している。

図4-10 牛乳の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-5 牛乳の企業物価・消費者物価の推移

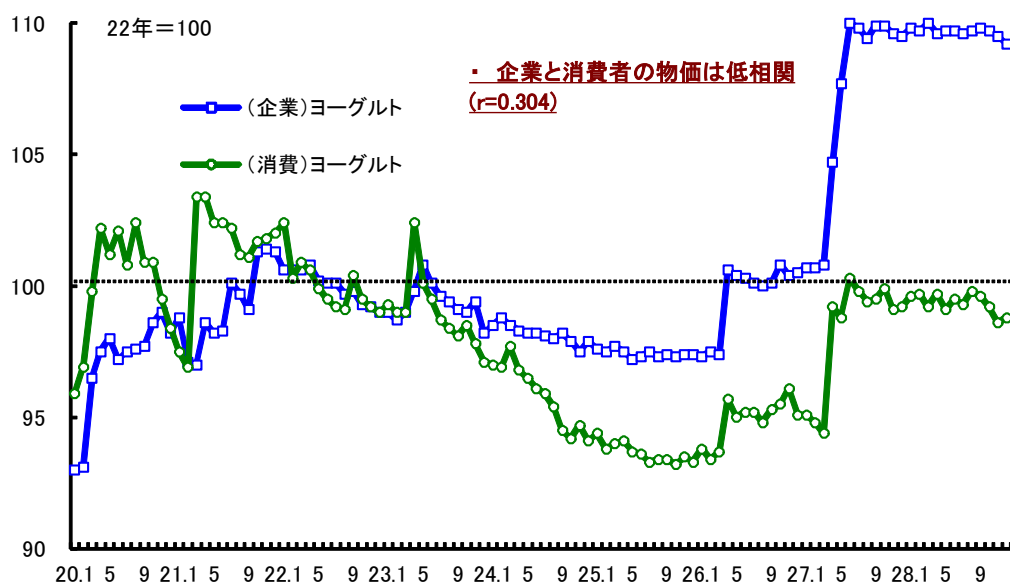
	企業物価 処理牛乳	消費者物価 牛乳
指数 22年=100		
20年	96.8	97.7
21年	100.3	101.0
22年	100.0	100.0
23年	100.0	99.4
24年	99.6	98.6
25年	99.7	98.5
26年	103.7	103.0
27年	106.7	106.0
28年	107.4	106.0
前年増減率 %		
21年	3.7	3.4
22年	▲ 0.3	▲ 1.0
23年	0.0	▲ 0.6
24年	▲ 0.4	▲ 0.8
25年	0.1	▲ 0.1
26年	4.1	4.6
27年	2.8	2.9
28年	0.7	0.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

ヨーグルトの平成28年の企業物価は対前年比2.6%（27年は7.3%）とわずかに上昇、消費者物価も1.0%（27年は3.6%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、企業物価と消費者物価とも26年4月に消費税増税等により上昇し、さらに、27年前半に大手乳業メーカーの値上げの影響等により上昇基調となっていたが、27年後半以降は横這いで推移している。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、相関が低い。

図4-11 ヨーグルトの企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-6 ヨーグルトの企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 ヨーグルト	消費者物価 ヨーグルト
指数 22年=100		
20年	97.0	100.1
21年	99.2	101.3
22年	100.0	100.0
23年	99.3	99.0
24年	98.2	95.8
25年	97.4	93.6
26年	99.6	94.9
27年	106.9	98.3
28年	109.7	99.3
前年増減率 %		
21年	2.3	1.2
22年	0.8	▲ 1.3
23年	▲ 0.7	▲ 1.0
24年	▲ 1.2	▲ 3.2
25年	▲ 0.8	▲ 2.3
26年	2.2	1.4
27年	7.3	3.6
28年	2.6	1.0

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

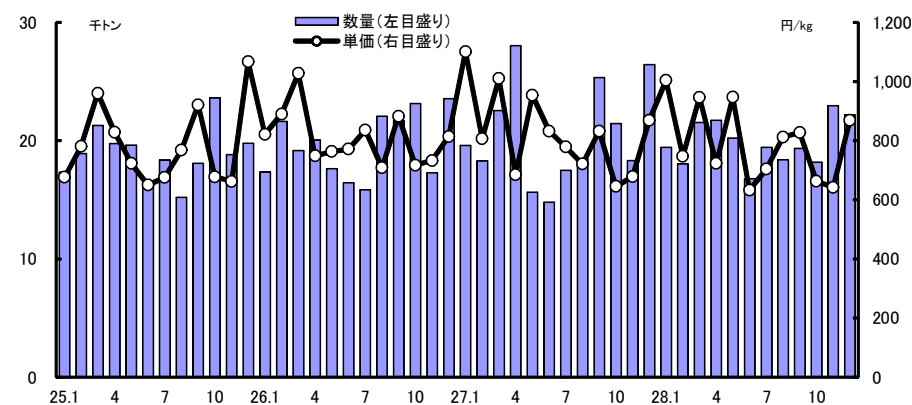
(2) 水産食料品

かつお・まぐろ類（生・蔵・凍）の平成 28 年の輸入量は、対前年比▲ 3.3 %（27 年は 4.5 %）とやや減少、輸入単価も同▲ 3.3 %（27 年は 1.7 %）とやや低下。

たら（生・蔵・凍・すり身）の平成 28 年の輸入量は、対前年比▲ 6.6 %（27 年は 2.2 %）とかなりの程度の減少、輸入単価も同▲ 8.5 %（27 年は 18.5 %）とかなりの程度の低下。

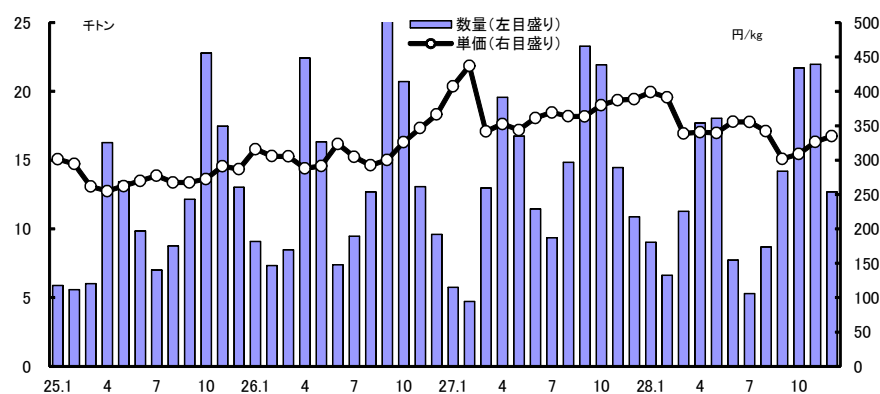
さば・さんま・あじ・いわしの平成 28 年の輸入量は、対前年比▲ 6.4 %（27 年は 14.2 %）とかなりの程度の減少、輸入単価も同▲ 2.5 %（27 年は▲ 6.5 %）とわずかに低下。

図4-12 **かつお・まぐろ類**（生・蔵・凍）の輸入量と輸入単価の推移



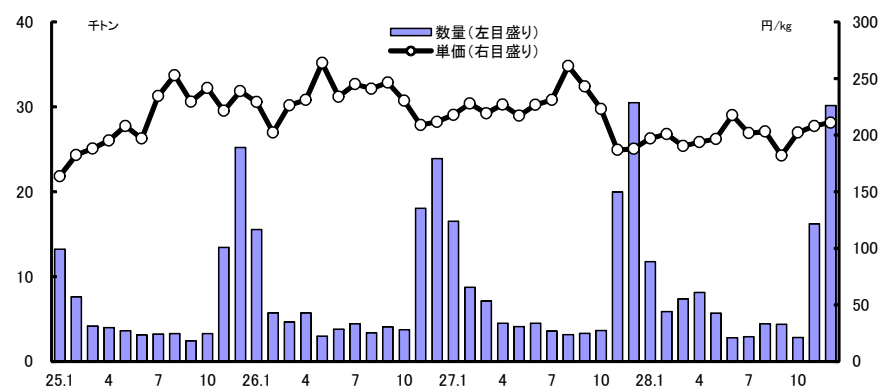
資料:財務省「貿易統計」

図4-13 **たら**（生・蔵・凍・すり身）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-14 **さば・さんま・あじ・いわし**の輸入量と輸入単価の推移

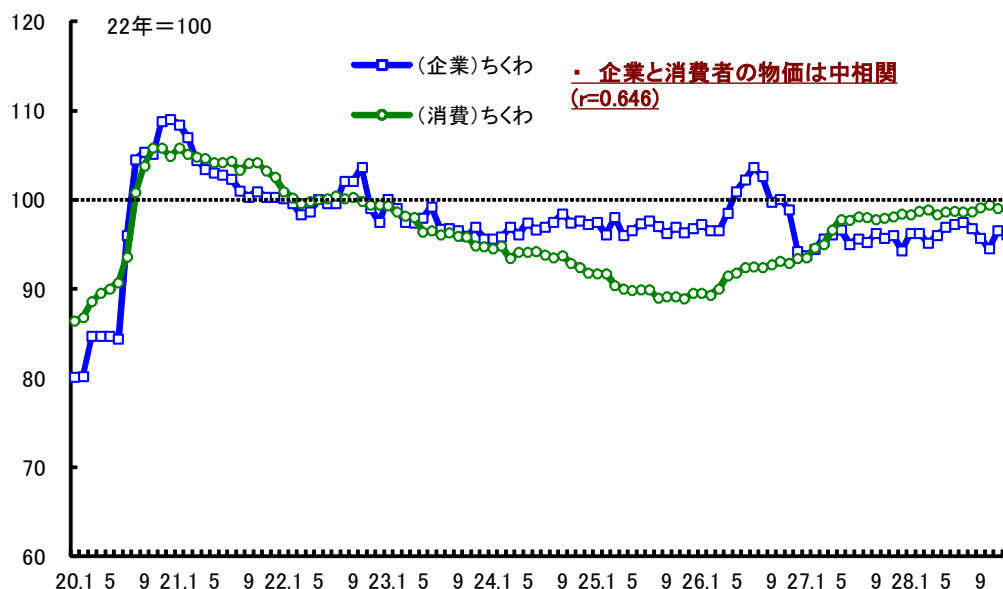


資料:財務省「貿易統計」

ちくわの平成28年の企業物価は対前年比0.9%（27年は▲3.9%）と前年並み、一方、消費者物価は1.9%（27年は5.7%）とわずかに上昇。月別推移についてみると、平成24年の春以降は企業物価に対して消費者物価の低下幅が大きかったが、27年末に逆転し、推移している。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、連動しており、相関がみられる。

図4-15 **ちくわ**の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-7 **ちくわ**の企業物価・消費者物価の推移

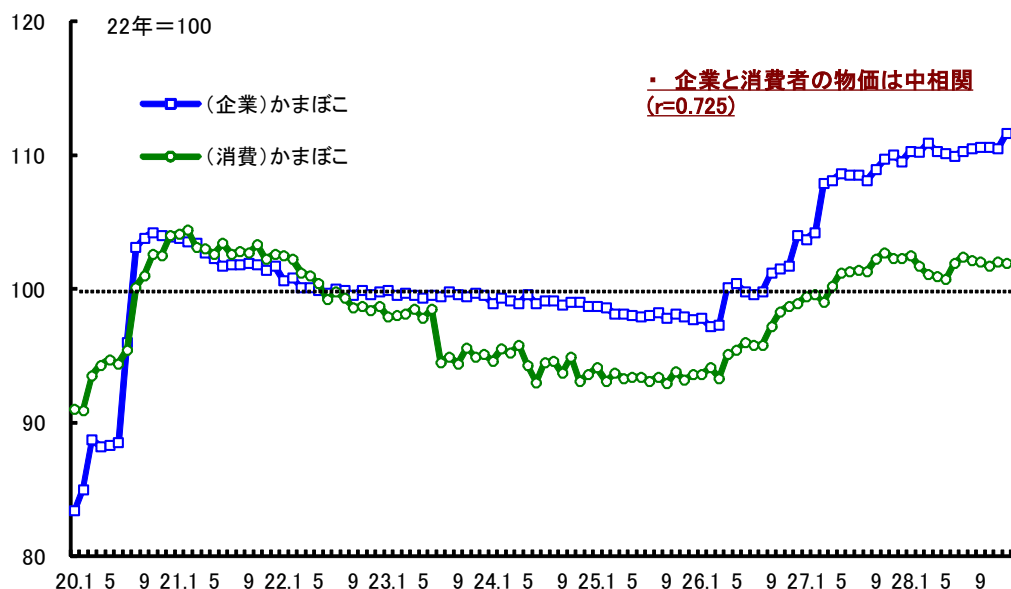
	企業物価 ちくわ	消費者物価 ちくわ
指数 22年=100		
20年	94.0	95.6
21年	102.8	104.2
22年	100.0	100.0
23年	97.5	96.7
24年	97.0	93.6
25年	96.9	89.9
26年	99.2	91.8
27年	95.4	97.0
28年	96.2	98.8
前年増減率 %		
21年	9.5	9.0
22年	▲2.8	▲4.0
23年	▲2.6	▲3.3
24年	▲0.5	▲3.2
25年	▲0.1	▲4.0
26年	2.5	2.1
27年	▲3.9	5.7
28年	0.9	1.9

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

かまぼこの平成 28 年の企業物価は対前年比 2.3 %（27 年は 7.9 %）とわずかに上昇、一方、消費者物価は 0.6 %（27 年は 5.3 %）と前年並み。月別推移についてみると、平成 23 年の夏以降、企業物価に対して消費者物価の低下幅が大きく、上昇に転じた後も乖離がみられる。

なお、企業物価と消費者物価は平成 19 年以降、概ね連動しており、相関がみられる。

図4-16 **かまぼこ** の企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-8 **かまぼこ** の企業物価・消費者物価の推移

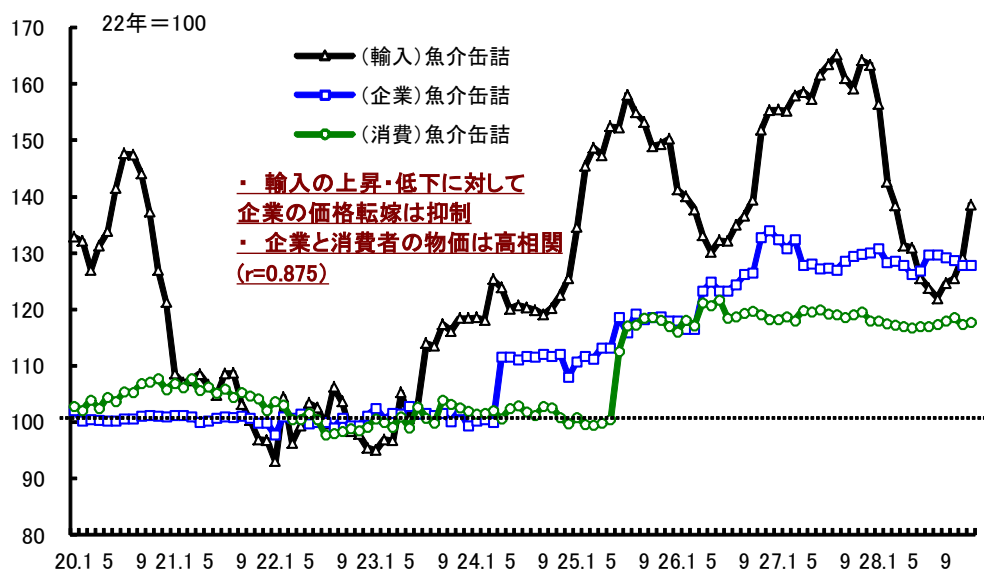
	企業物価 かまぼこ	消費者物価 かまぼこ
指数 22年=100		
20年	94.8	97.0
21年	102.3	103.1
22年	100.0	100.0
23年	99.6	96.5
24年	99.0	94.4
25年	98.1	93.4
26年	100.0	96.0
27年	108.0	101.1
28年	110.5	101.7
前年増減率 %		
21年	8.0	6.3
22年	▲ 2.3	▲ 3.0
23年	▲ 0.4	▲ 3.5
24年	▲ 0.5	▲ 2.2
25年	▲ 1.0	▲ 1.1
26年	2.0	2.8
27年	7.9	5.3
28年	2.3	0.6

資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

魚介缶詰の平成28年の企業物価は対前年比▲0.6%（27年は4.1%）と前年並み、一方、消費者物価は▲1.3%（27年は▲0.1%）とわずかに低下。月別推移についてみると、消費者物価は企業物価の上昇に遅れて25年夏に上昇し、以降概ね横ばいで推移している。

なお、企業物価と消費者物価は平成20年以降、高い相関がみられる。

図4-17 魚介缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移



資料：日本銀行「企業物価指数」「輸入物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-9 魚介缶詰の輸入物価・企業物価・消費者物価の推移

	輸入物価 魚介缶詰	企業物価 魚介缶詰	消費者物価 魚介缶詰
指数 22年=100			
20年	135.3	100.8	104.8
21年	104.8	100.6	105.3
22年	100.0	100.0	100.0
23年	108.0	101.3	101.2
24年	121.2	108.5	101.6
25年	149.6	115.6	109.9
26年	138.7	124.1	119.0
27年	160.2	129.2	118.9
28年	132.4	128.4	117.4
前年増減率 %			
21年	▲ 22.5	▲ 0.1	0.5
22年	▲ 4.6	▲ 0.6	▲ 5.0
23年	8.0	1.3	1.2
24年	12.2	7.1	0.4
25年	23.5	6.6	8.2
26年	▲ 7.3	7.4	8.3
27年	15.5	4.1	▲ 0.1
28年	▲ 17.4	▲ 0.6	▲ 1.3

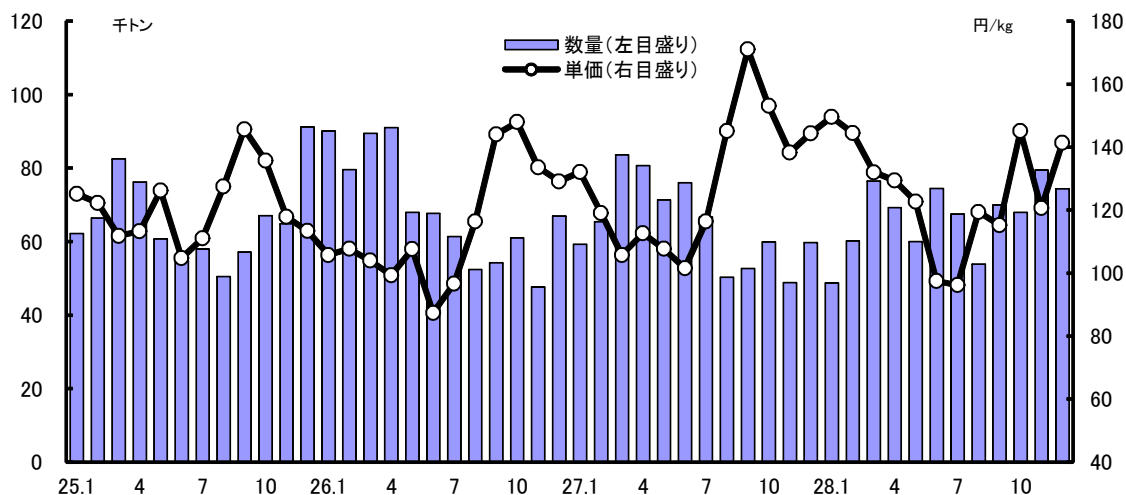
資料：日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

(3) 農産加工品

野菜（生鮮・冷蔵）の平成 28 年の輸入量は、対前年比で 3.6 %（27 年は▲ 6.6 %）とやや増加、輸入単価は同▲ 0.4 %（27 年は 11.7 %）と前年並み。

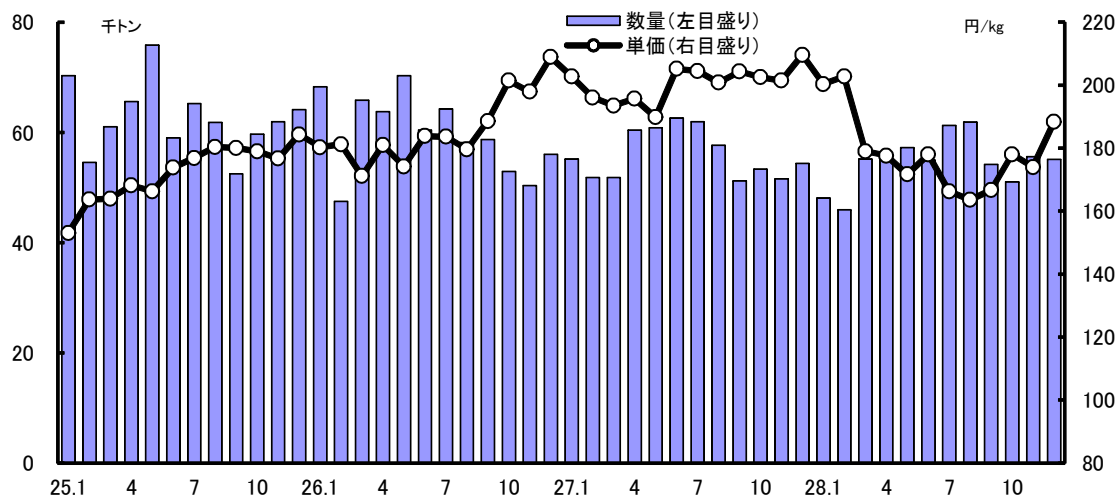
野菜缶・びん詰類等の平成 28 年の輸入量は、対前年比で▲ 2.5 %（27 年は▲ 6.1 %）とわずかに減少、輸入単価は同▲ 11.2 %（27 年は 8.2 %）とかなり大きく低下。

図4-18 野菜（生鮮・冷蔵）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

図4-19 野菜缶・びん詰類等の輸入量と輸入単価の推移

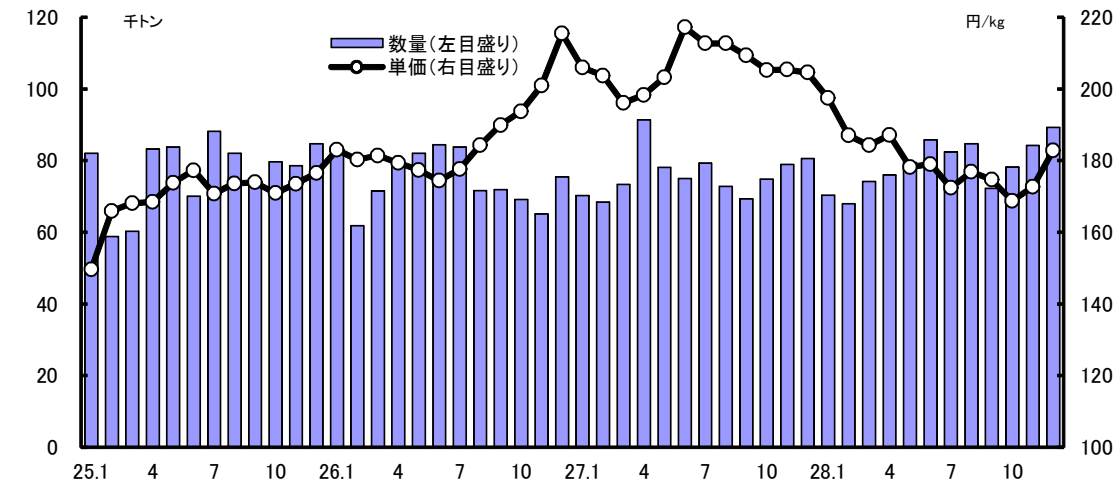


資料:財務省「貿易統計」

冷凍野菜の平成28年の輸入量は、対前年比で3.6%（27年は1.6%）とやや増加、一方、輸入単価は同▲12.8%（27年は10.8%）とかなり大きく低下。

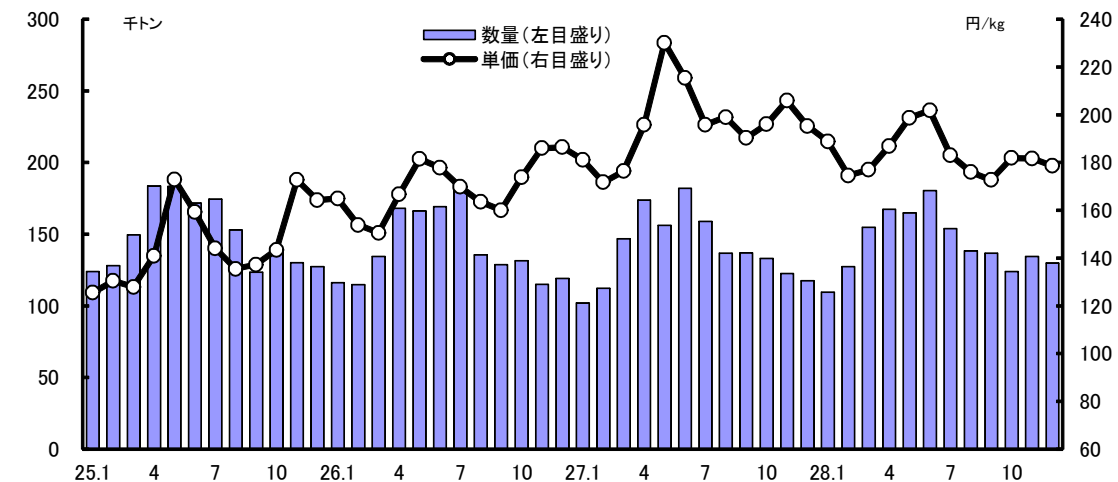
果実（生鮮・乾燥）の平成28年の輸入量は、対前年比で2.5%（27年は▲0.1%）とわずかに増加、輸入単価は同▲6.7%（26年は16.3%）とかなりの程度低下。

図4-20 冷凍野菜の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

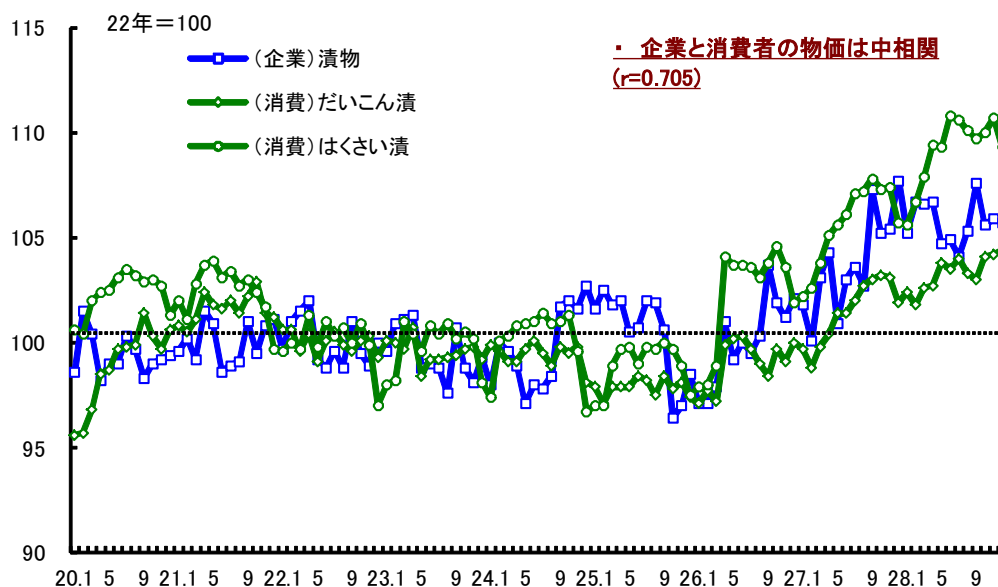
図4-21 果実（生鮮・乾燥）の輸入量と輸入単価の推移



資料:財務省「貿易統計」

漬物の平成 28 年の企業物価は対前年比 1.9 %（27 年は 3.7 %）とわずかに上昇、一方、だいこん漬の消費者物価は同 1.8 %（27 年は 2.5 %）とわずかに上昇、はくさい漬は同 3.3 %（27 年は 3.4 %）とやや上昇。

図4-22 漬物の企業物価・消費者物価の推移



資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

表4-10 漬物の企業物価・消費者物価の推移

	企業物価 漬物	消費者物価 だいこん漬	消費者物価 はくさい漬
指数 22年=100			
20年	99.4	98.9	102.3
21年	100.0	101.6	102.5
22年	100.0	100.0	100.0
23年	99.5	99.6	99.9
24年	99.7	99.4	100.1
25年	100.4	97.9	98.9
26年	100.1	99.0	102.2
27年	103.8	101.5	105.7
28年	105.8	103.3	109.2
前年増減率 %			
21年	0.7	2.7	0.2
22年	▲ 0.0	▲ 1.6	▲ 2.4
23年	▲ 0.5	▲ 0.4	▲ 0.1
24年	0.2	▲ 0.2	0.2
25年	0.8	▲ 1.5	▲ 1.2
26年	▲ 0.4	1.1	3.3
27年	3.7	2.5	3.4
28年	1.9	1.8	3.3

資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」